

日時・場所	令和3年11月22日（月）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、川口副市長、西村教育長、田中議会事務局長、赤坂政策調整部長、馬野政策調整部政策監、市木病院事務部長、川端総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、三上都市建設部長、武内環境経済部長、吉川教育部長、事務局

1. 開会

<市長挨拶>

- 金曜は中里・兵主学区、昨日は野洲学区の行政懇談会であった。いろいろなご意見や要望、考えをお聞きした。難しい問題も多いが、可能な限り市民の声に耳を傾けたい。
- 先週、市内の公立幼稚園、保育園、こども園を視察した。幼稚園、保育園は、老朽化等ハード面で課題があると感じた。

2. 議題

【報告事項】

①野洲市民病院整備運営評価委員会について

本日開催される野洲市民病院整備運営評価委員会の内容について報告する。5月に開催された委員会結果を踏まえ、本日は診療科構成や病床数、整備方針、建築計画等について審議いただく予定である。

- 駐車場を敷地外に独立して整備する、という案は検討しなかったのか。
 - 患者の動線に配慮し、敷地内に最大限確保することの重要性を優先した。
- 送迎の車やタクシーの待機場所はあるのか。
 - A-2案では、ピロティ内に確保する案となっている。

②12月・1月の医療従事者等への新型コロナワクチンの追加接種（3回目接種）について

新型コロナワクチンの追加接種（3回目接種）について、対象者への郵便物の送付を今月中に行い、12月から接種を開始することとしたので報告する。今回は12月・1月に実施する医療従事者等への接種の報告であり、高齢者への接種については、詳細を決定次第改めて報告する。

- 集団接種の際の、職員の応援体制は検討できているのか。
 - 現時点では未定であるが、できるだけ職員の負担が減るよう、全面委託も含めて検討している。
- 期日指定を検討している市もある。他市の状況、情報をもっと収集するようお願いする。（市長）
- 1回目、2回目同様、国がかなり混乱していて、それに伴い地方も混乱する可能性がある。再度全庁あげて協力、ということになるかもしれないので丁寧に情報収集をお願いする。（副市長）

3. その他伝達事項

（議会事務局）

- 12月17日（金）、午後1時から野洲市民病院整備事業特別委員会を開催いただく。また、終了後、都市基盤整備特別委員会を開催いただく予定である。
- 今週24日（水）25日（木）、議案勉強会があるので、対応よろしく願います。

(副市長)

- 最近気になったことについて、話をさせていただく。キーワードは「スピード感」と「競争の時代」。
- 「スピード感」について。例えば、決裁について、緊急、至急の決裁が多い。先週は、18日までお願いします、という決裁が19日の夕方に回ってきた。また、私のところに来た時点で、39人の印鑑が押された決裁があった。関係課が多い案件だったということはわかるが、それだけの人数に回る時間が一体どれくらいなのか。担当者がその時間を考慮して早めに準備して起案しているということは、その分、新しい情報が入らない。決裁をスピーディに回すということはもちろん、決裁区分の見直しを予定通りお願いする。
- 「競争の時代」について。例えば、記者発表について、会見が1日遅れたらニュース性が無くなることもある。いかに市の情報を早く発信するかという発信力が、情報化社会において市の評価や活性化に繋がる。職員が工夫して取り組んでいることなどは大胆にスピードを上げて発信すべきである。決裁の話とも連動するが、時間をかけている間に時代は変わっていく。
- 最後にもう2点。市長副市長協議をする際の人数が多すぎる。極端に言えば、起案者、担当者のみでも良いくらい。協議に来て発言しない人は必要ない。
- あとは、コピーの枚数が多すぎる。同じ資料を何度も渡されることがある。内容の一部が変更になった場合、その箇所だけをコピーして差し替えれば良い。コピーする時間や紙が無駄である。
- 今は時代が日々進んでいる。SNSも発達している。今日からすぐできることもあるので、意識して仕事に取り組んでほしい。

4. 次回部長会議の予定

11月29日(月) 9時00分～ 庁議室

5. 閉会